

DLP®方式プロジェクター PT-D5000S

■ 機器概要

本機は、0.7 型DLP®チップを採用した 1 チップDLP®方式プロジェクターです。

ビデオ映像はもちろんWUXGAサイズ(1920 ドット×1200 ドット)※1までのデータ画像が投写可能です。

※1 WUXGAサイズ(1920 ドット×1200 ドット)入力時は、画像圧縮表示処理により(1024 ドット×768 ドット)に変換します。

■ 機器仕様

(仕様および外観は、性能向上その他により予告なく変更することがあります。)

使 消 費 電 源 力	AC100 V 7.5A 50 Hz/60 Hz 630 W[660 VA] (スタンバイモードエコ時※2 0.2 W、スタンバイモードノーマル時 8 W 但し、ファン停止時)
D L P ® チ ッ プ	素子サイズ : 0.7 型(アスペクト比 4:3) 表示方式 : DLP®チップ 1 枚 DLP®方式
レ ン ズ	画素数 : 786432 画素(1024 ドット×768 ドット) 電動ズーム(1.8~2.4:1)・電動フォーカスレンズ F=1.7~2.0 f=25.6 mm~33.8 mm
光 源 ラ ン プ	240 W UHM ランプ×2 灯
投 写 画 面 サ イ ズ	50 型~600 型(アスペクト比 4:3 時) *ET-DLE055 使用時は 50 型~200 型(アスペクト比 4:3 時)
光 出 力 サ イ ズ	5000 lm [ランプ 2 灯時]
周 辺 光 量 比	90 %
コ ン トラ スト 比	1000:1(全白/全黒)
解 像 度	1024 ドット×768 ドット(入力信号の解像度が 1024 ドット×768 ドットを超える時は圧縮表示)
対 応 走 査 周 波 数	DVI-D 信号入力時: (水平) 15 kHz~91 kHz (垂直) 50 Hz~85 Hz (ドットクロック) 162 MHz 以下 RGB 信号入力時: (水平) 15 kHz~91 kHz (垂直) 50 Hz~85 Hz (ドットクロック) 150 MHz 以下 Y・P _B (C _B)・P _R (C _R) 入力信号: (水平) 15.75 kHz (垂直) 60 Hz [525i(480i)]、 (水平) 15.63 kHz (垂直) 50 Hz [625i(576i)]、 (水平) 31.50 kHz (垂直) 60 Hz [525p(480p)]、 (水平) 31.25 kHz (垂直) 50 Hz [625p(576p)]、 (水平) 45.00 kHz (垂直) 60 Hz [750(720)/60p]、 (水平) 37.50 kHz (垂直) 50 Hz [750(720)/50p]、 (水平) 33.75 kHz (垂直) 60 Hz [1035/60i]、 (水平) 33.75 kHz (垂直) 60 Hz [1125(1080)/60i]、 (水平) 28.13 kHz (垂直) 50 Hz [1125(1080)/50i]、 (水平) 28.13 kHz (垂直) 25 Hz [1080/25p]、 (水平) 27.00 kHz (垂直) 24 Hz [1080/24p]、 (水平) 27.00 kHz (垂直) 48 Hz [1080/24sF]、 (水平) 33.75 kHz (垂直) 30 Hz [1080/30p]、 (水平) 67.50 kHz (垂直) 60 Hz [1080/60p]、 (水平) 56.25 kHz (垂直) 50 Hz [1080/50p]
光 台 投 接	ビデオ/Sビデオ信号入力時: (水平) 15.75 kHz/15.63 kHz (垂直) 50 Hz/60 Hz [NTSC/ NTSC4.43/PAL/PAL60/PAL-N/PAL-M/SECAM]
軸 歪 写 統	<上下>スクリーンセンターより+50 % (電動)、<左右>スクリーンセンターより±10 % (電動)
シ 補 正 方 端	垂直: 最大±40° ※ET-DLE055 使用時は最大±30°
フ 角 度 式 子	フロント天つり/フロント床置き/リア天つり/リア床置き
	DVI-D 入力端子(DVI-D24P) 1 系統 DVI1.0 準拠 HDCP 対応 *シングルリンクのみ対応 [480p]、[576p]、[720/60p]、[720/50p]、[1080/60i]、[1080/50i]、 [1080/24p]、[1080/24sF]、[1080/25p]、[1080/30p]、[1080/60p]、[1080/50p]、 VGAサイズ(640 ドット×480 ドット)~WUXGAサイズ※3(1920 ドット×1200 ドット) *ノンインターレース信号のみ対応 ドットクロック周波数: 25 MHz~162 MHz
	RGB1 入力端子(BNC×5) 1 系統 [RGB 入力時] R: 0.7 V[p-p] 75 Ω G: 0.7 V[p-p] (但し、SYNC ON G 信号時は 1.0 V[p-p]) 75 Ω B: 0.7 V[p-p] 75 Ω HD・VD/SYNC: TTL ハイインピーダンス 正極性/負極性自動対応 [Y・P _B ・P _R 入力時] Y: 1.0 V[p-p] (同期信号を含む) P _B ・P _R : 0.7 V[p-p] 75 Ω *HD・VD/SYNC は 3 値 SYNC に対応していません。
	RGB2 入力端子(高密度 D-Sub 15P・メス型) 1 系統 [RGB 入力時] R: 0.7 V[p-p] 75 Ω G: 0.7 V[p-p] (但し、SYNC ON G 信号時は 1.0 V[p-p]) 75 Ω B: 0.7 V[p-p] 75 Ω HD・VD/SYNC: TTL ハイインピーダンス 正極性/負極性自動対応 [Y・P _B ・P _R 入力時] Y: 1.0 V[p-p] (同期信号を含む) P _B ・P _R : 0.7 V[p-p] 75 Ω *HD・VD/SYNC は 3 値 SYNC に対応していません。
	ビデオ入力端子(BNC) 1 系統 1.0 V[p-p] 75 Ω
	Sビデオ入力端子(Mini DIN 4P) 1 系統 Y: 1.0 V[p-p] C: 0.286 V[p-p] 75 Ω
	シリアル入力端子(D-Sub 9P・メス型) 1 系統 外部制御用(RS-232C 準拠)
	シリアル出力端子(D-Sub 9P・オス型) 1 系統 連結制御用
	リモート1 入力端子(M3 ジャック) 各 1 系統 ワイヤードリモコン、連結制御用
	リモート2 入力端子(D-Sub 9P・メス型) 1 系統 外部制御用(パラレル)
	LAN端子(RJ-45) 1 系統 ネットワーク接続用 10Base-T/100Base-TX PLink™対応

* 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 2 に基づいています。

※2 スタンバイモードエコ時は、LANによりスタンバイオンするなどのネットワーク機能とシリアル出力端子が動作しません。

※3 WUXGA は VESA CVT-RB (Reduced Blanking) 信号のみ対応しています。

電源コードの長さ	3.0 m
材質	樹脂成型品
外形寸法	横幅 498 mm 高さ 175 mm(脚最小時) 奥行 440 mm (標準レンズを含む)
環境条件	約 16.0 kg (標準レンズを含む)※ 使用周囲温度:0 °C~45 °C 使用周囲湿度:20 %~80 %(非結露)
リモコン	使用電源:DC 3 V(単 3 形乾電池2個) 操作距離:約 30 m(受光部正面) 外形寸法:横幅 51 mm 高さ 176 mm 奥行 23 mm 質量:134 g(乾電池含む)

※ 平均値です。各製品で異なる場合があります。

付属品 ●電源コード…1本 ●電源コード抜け防止カバー…1個

●ワイヤレス/ワイヤードリモコン…1個 ●単 3 形乾電池…2 個 ●落下防止用ワイヤーロープ…1式

別売品 ●ズームレンズ[1.3~2.0:1 用](ET-DLE150)

●ズームレンズ[2.4~3.7:1 用](ET-DLE250)

●ズームレンズ[3.7~5.6:1 用](ET-DLE350)

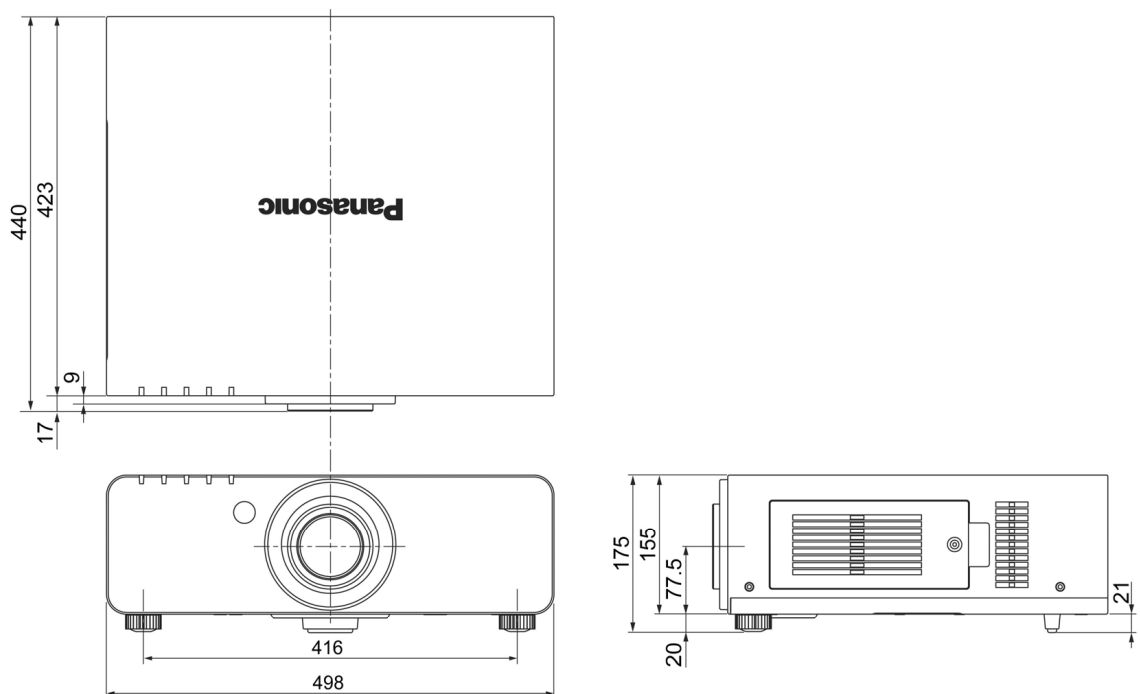
●ズームレンズ[5.5~8.9:1 用](ET-DLE450)

●固定焦点レンズ[0.8:1 用](ET-DLE055)

●天つり金具[高天井用](ET-PKD56H)

●天つり金具[低天井用](ET-PKD55S)

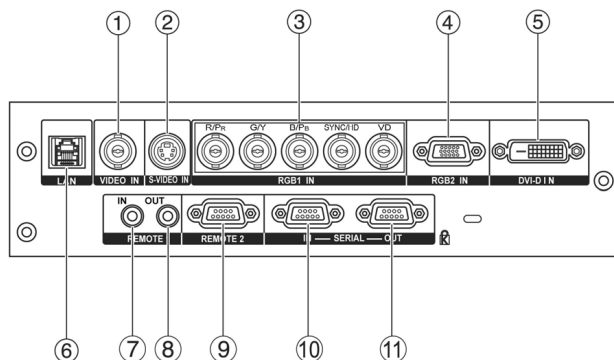
■外形寸法図



(注)この図面は正確な縮尺ではありません。

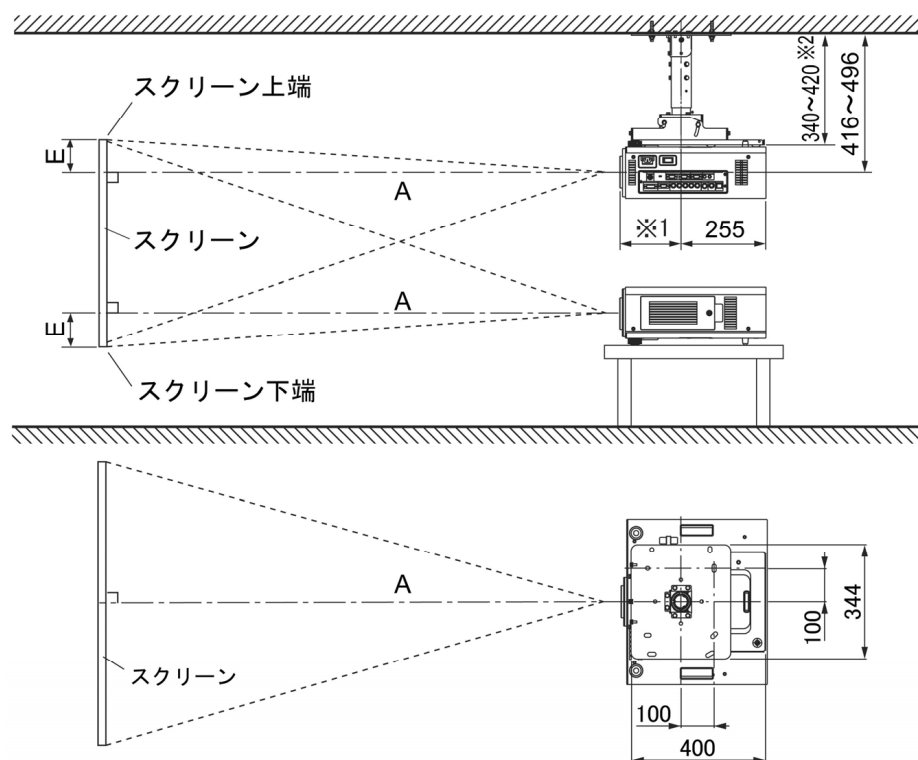
(単位 : mm)

＜側面端子部＞



1	ビデオ入力端子
2	S ビデオ入力端子
3	RGB 1 入力端子
4	RGB 2 入力端子
5	DVI-D 入力端子
6	LAN 端子
7	リモート 1 入力端子
8	リモート 1 出力端子
9	リモート 2 入力端子
10	シリアル入力端子
11	シリアル出力端子

■ 投写関係寸法図



別売品の天つり金具
(ET-PKD56H) 装着時

※1 レンズ最大飛び出し時
標準レンズ装着時 = 185 mm
ET-DLE150 装着時 = 212 mm
ET-DLE250 装着時 = 213 mm
ET-DLE350 装着時 = 219 mm
ET-DLE450 装着時 = 263 mm
ET-DLE055 装着時 = 195 mm
※2 40 mm ピッチで可変

別売品の天つり金具
(ET-PKD56H) 装着時

(注) この図面は正確な縮尺ではありません。

(単位 : mm)

お願い ● 工事にあたっては専門技術者が行ってください。

● 天つり設置する場合は、専用の取り付け金具をご使用ください。

またゆれ防止/落下防止の為、プロジェクターに付属のワイヤーを、天つり金具と天井の間に張って頂く様お願いします。

■ 投写レンズごとの投写距離

○ 画面アスペクト比 4:3 時

(単位 : mm)

投写 画面 サイズ (型)	投写距離(A)〔スクリーン～レンズ先端まで〕										設置可能な高さ範囲(E) 〔スクリーン端～ レンズセンターまで〕		
	ズームレンズ										固定焦点 レンズ	ズームレンズ	固定 焦点 レンズ
	ET-DLE150 装着時		標準レンズ装着時		ET-DLE250 装着時		ET-DLE350 装着時		ET-DLE450 装着時		ET-DLE055 装着時		
	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長			
50	1344	1967	1785	2376	2361	3777	3713	5681	5525	8912	808	0～381	381
60	1623	2370	2155	2864	2850	4548	4483	6844	6690	10754	979	0～457	457
70	1903	2773	2525	3352	3338	5319	5253	8007	7855	12596	1150	0～533	533
80	2183	3177	2895	3840	3826	6090	6023	9170	9020	14438	1322	0～610	610
90	2462	3580	3265	4328	4315	6861	6792	10333	10186	16280	1493	0～686	686
100	2742	3983	3635	4816	4803	7633	7562	11496	11351	18123	1664	0～762	762
120	3301	4790	4375	5792	5779	9175	9101	13823	13681	21807	2006	0～914	914
150	4140	6000	5485	7256	7244	11489	11411	17312	17177	27333	2519	0～1143	1143
200	5537	8016	7335	9696	9686	15344	15259	23127	23004	36544	3375	0～1524	1524
250	6935	10033	9185	12136	12127	19200	19108	28943	28830	45755		0～1905	
300	8333	12049	11035	14576	14568	23056	22956	34758	34656	54966		0～2286	
400	11129	16082	14735	19456	19451	30768	30653	46389	46309	73387		0～3048	
500	13924	20115	18435	24336	24334	38480	38350	58020	57961	91809		0～3810	
600	16720	24148	22135	29216	29217	46192	46047	69651	69614	110231		0～4572	

* A の値は、投写レンズにより±5 %以内の誤差が発生する場合があります。

* ズームレンズの特性により、画像に若干の歪みが発生する場合があります。

* 垂直キーストン（台形歪）補正使用時は、所定の画面サイズより小さくなる方向で補正されます。

* 光出力は、投写距離が、最短時と最長時で変化いたします。

■投写レンズ別投写距離計算式

前ページ以外の画面サイズでご使用の場合は、下記計算式にて投写距離を求めてください。

○画面アスペクト比 4:3 時

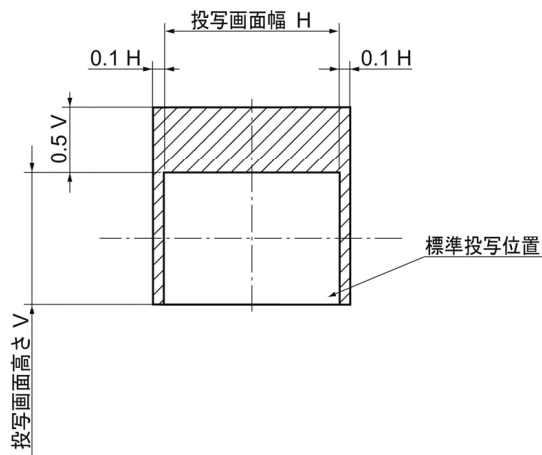
投写レンズ品番		投写距離(A)計算式	
ズームレンズ	ET-DLE150 装着時	最短	A (mm) = 投写画面サイズ [型] × 28.0-54.0
		最長	A (mm) = 投写画面サイズ [型] × 40.3-49.8
	標準レンズ装着時	最短	A (mm) = 投写画面サイズ [型] × 37.0-65.0
		最長	A (mm) = 投写画面サイズ [型] × 48.8-63.8
	ET-DLE250装着時	最短	A (mm) = 投写画面サイズ [型] × 48.8-80.0
		最長	A (mm) = 投写画面サイズ [型] × 77.1-79.2
	ET-DLE350装着時	最短	A (mm) = 投写画面サイズ [型] × 77.0-135.1
		最長	A (mm) = 投写画面サイズ [型] × 116.3-134.6
ET-DLE450装着時	最短	A (mm) = 投写画面サイズ [型] × 116.5-301.7	
	最長	A (mm) = 投写画面サイズ [型] × 184.2-299.1	
固定焦点レンズ	ET-DLE055装着時	A (mm) = 投写画面サイズ [型] × 17.1-47.6	

* 上記の計算式で求められる値には若干の誤差があります。

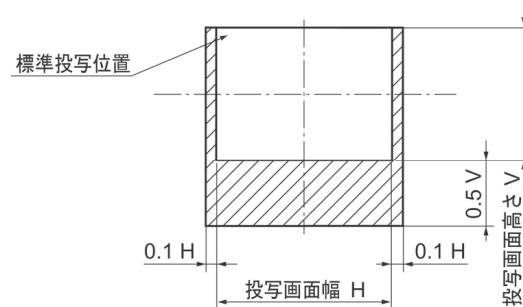
■光軸シフト調整可能範囲

光軸シフト機能により、標準投写位置を基準に下図の範囲で投写位置を調整できます。

○床置き設置時



○天井設置時



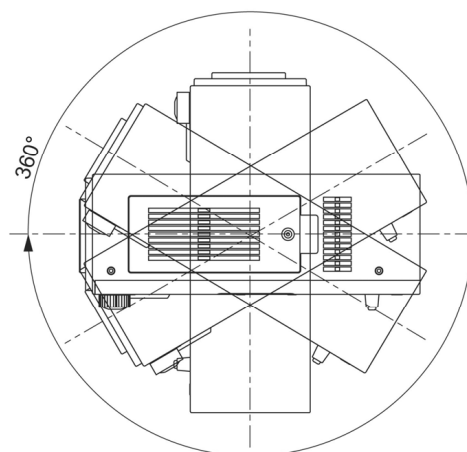
* ET-DLE055 は固定短焦点レンズにつき、光軸シフト機能を使用できません。

■設置可能角度

下記の範囲内の角度で、設置してください

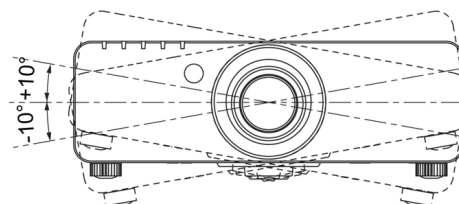
○垂直方向

360° 傾け可能です。



○水平方向

プラスマイナス 10° まで傾け可能です。



■対応信号リスト

本機に入力できる信号は下表の通りです。水平走査周波数=15 kHz～91 kHz、垂直走査周波数=50 Hz～85 Hz、ドットクロック周波数= 150 MHz 以下 (DVI-D 信号入力時は 162 MHz 以下) の範囲で入力が可能です。

* 本機の表示ドット数は 1024 ドット×768 ドットです。入力信号の解像度が本機の表示ドット数と異なる場合は、画像圧縮伸張処理により本機の表示ドット数内で表示できるように変換します。

表示モード	解像度※1	水平走査 周波数 (kHz)	垂直走査 周波数 (Hz)	ドットクロック 周波数 (MHz)	画質※2	フォーマット
NTSC/NTSC4.43/PAL-M/PAL60	720 ドット×480i ドット	15.7	59.9	—	A	ビデオ/Sビデオ
PAL/PAL-N/SECAM	720 ドット×576i ドット	15.6	50.0	—	A	
480i (525i)	720 ドット×480i ドット	15.7	59.9	13.5	A	Y・P _B ・P _R /RGB
576i (625i)	720 ドット×576i ドット	15.6	50.0	13.5	A	
480p (525p)	720 ドット×483 ドット	31.5	59.9	27.0	A	Y・P _B ・P _R /RGB/DVI
576p (625p)	720 ドット×576 ドット	31.3	50.0	27.0	A	
720/60p	1280 ドット×720 ドット	45.0	60.0	74.3	A	
720/50p	1280 ドット×720 ドット	37.5	50.0	74.3	A	
1080/60i	1920 ドット×1080i ドット	33.8	60.0	74.3	A	
1080/50i	1920 ドット×1080i ドット	28.1	50.0	74.3	A	
1080/24p	1920 ドット×1080 ドット	27.0	24.0	74.3	A	
1080/24sF	1920 ドット×1080i ドット	27.0	24.0	74.3	A	
1080/25p	1920 ドット×1080 ドット	28.1	50.0	74.3	A	
1080/30p		33.8	60.0	74.3	A	
1080/60p		67.5	60.0	148.5	A	
1080/50p		56.3	50.0	148.5	A	
VGA400	640 ドット×400 ドット	31.5	70.1	25.2	A	RGB/DVI
VGA480	640 ドット×480 ドット	37.9	85.1	31.5	A	
		31.5	59.9	25.2	A	
		35.0	66.7	30.2	A	
		37.9	72.8	31.5	A	
		37.5	75.0	31.5	A	
SVGA	800 ドット×600 ドット	43.3	85.0	36.0	A	
		35.2	56.3	36.0	A	
		37.9	60.3	40.0	A	
		48.1	72.2	50.0	A	
		46.9	75.0	49.5	A	
MAC16	832 ドット×624 ドット	53.7	85.1	56.3	A	
		49.7	74.6	57.3	A	
		39.6	50.0	51.9	AA	
		48.4	60.0	65.0	AA	
		56.5	70.1	75.0	AA	
		60.0	75.0	78.8	AA	
		65.5	81.6	86.0	AA	
XGA	1024 ドット×768 ドット	68.7	85.0	94.5	AA	
		80.0	100.0	105.0	AA	
		96.7	120.0	130.0	AA	
MXGA	1152 ドット×864 ドット	64.0	71.2	94.2	A	
		67.5	74.9	108.0	A	
		76.7	85.0	121.5	A	
MAC21	1152 ドット×870 ドット	68.7	75.1	100.0	A	
1280×768	1280 ドット×768 ドット	39.6	49.9	65.3	A	
		47.8	59.9	79.5	A	
1280×800	1280 ドット×800 ドット	41.3	50.0	68.0	A	
		49.7	59.8	83.5	A	
MSXGA	1280 ドット×960 ドット	60.0	60.0	108.0	A	
SXGA	1280 ドット×1024 ドット	64.0	60.0	108.0	A	
		80.0	75.0	135.0	A	
		91.1	85.0	157.5	B	
SXGA+	1400 ドット×1050 ドット	64.0	60.0	108.0	A	
		82.2	75.0	155.9	B	
WXGA+	1440 ドット×900 ドット	55.9	59.9	106.5	A	
UXGA	1600 ドット×1200 ドット	75.0	60.0	162.0	B	
WSXGA+	1680 ドット×1050 ドット	65.3	60.0	146.3	A	
1920×1080※3	1920 ドット×1080 ドット	66.6	59.9	138.5	A	
WUXGA※3	1920 ドット×1200 ドット	74.0	60.0	154.0	A	

※1 解像度中の “i” は、インターレース信号を示しています。

※2 画質の記号は、AA=最高の画質で投写、A=画像処理回路で変換して投写、B=間引いて投写 (DVI-D 信号入力時は画像処理回路で変換して投写) します。

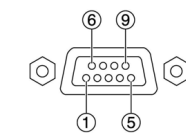
※3 WUXGA は VESA CVT-RB (Reduced Blanking) 信号のみ対応しています。

■ シリアル端子の使い方

シリアル端子はRS-232C準拠です。パソコンで制御するためには通信ソフトを準備し、以下の通信条件、および基本フォーマットに基づいてデータ入力することにより制御可能です。

<ピン配列と信号名>

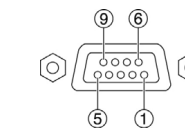
●シリアル入力端子



ピン番号	信号名	内容
1	—	NC
2	TXD	送信データ
3	RXD	受信データ
4	—	内部で接続されています
5	GND	グラウンド
6	—	NC
7	CTS	内部で接続されています
8	RTS	内部で接続されています
9	—	NC

D-Sub 9P・メス型

●シリアル出力端子



ピン番号	信号名	内容
1	—	NC
2	RXD	受信データ
3	TXD	送信データ
4	—	内部で接続されています
5	GND	グラウンド
6	—	NC
7	RTS	内部で接続されています
8	CTS	内部で接続されています
9	—	NC

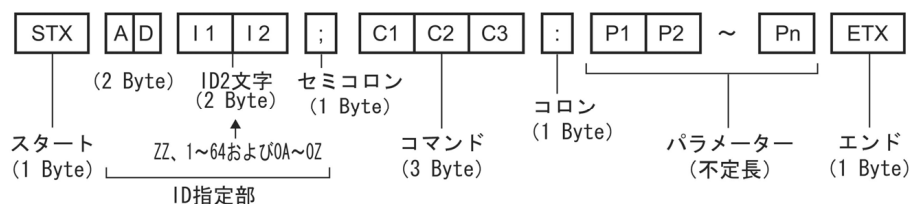
D-Sub 9P・オス型

<工場出荷時の通信条件>

信号レベル	RS-232C 準拠
同期方式	調歩同期
ボーレート	9600 bps
パリティ	なし
キャラクター長	8 ビット
ストップビット	1 ビット
Xパラメーター	なし
Yパラメーター	なし

<基本フォーマット>

パソコンからの伝送はSTXで開始され、続いてID、コマンド、パラメーター、最後にETXの順に送信します。パラメーターは制御内容の必要に応じて付加してください。



- お願い**
- ランプ点灯開始時、約10 秒～60 秒間はコマンドを送受信できない場合があります。60 秒経過後に送受信してください。
 - 複数のコマンドを送信する場合は、必ずプロジェクターからの応答を受け取ってから0.5 秒以上経過後に、次のコマンドを送信してください。
 - プロジェクター内部の処理により、応答までに時間がかかる場合があります。コマンドの応答までのタイムアウトは、10 秒以上に設定してください。

<通信ケーブルの仕様について>

プロジェクター側		パソコン側 (DTE 仕様)	
1	NC	NC	1
2			2
3			3
4	NC	NC	4
5			5
6	NC	NC	6
7			7
8			8
9	NC	NC	9

<制御・問い合わせコマンド>

○制御コマンド一覧

コマンド:パラメーター	制御内容		プロジェクターからの返答
PON	スタンバイ電源	オン	PON
POF		オフ	POF
IIS:DVI	入力切り換え	DVI	IIS:DVI
IIS:RG1		RGB1	IIS:RG1
IIS:RG2		RGB2	IIS:RG2
IIS:VID		ビデオ	IIS:VID
IIS:SVD		Sビデオ	IIS:SVD
LPM:0	ランプ選択	デュアル(2灯)	LPM:0
LPM:1		シングル(1灯)	LPM:1
LPM:2		ランプ1	LPM:2
LPM:3		ランプ2	LPM:3
OSH:0	シャッター機能	オフ	OSH:0
OSH:1		オン	OSH:1
OFZ:0	フリーズ機能	オフ	OFZ:0
OFZ:1		オン	OFZ:1
OAS	オートセットアップ		OAS
VPM:NAT	映像モード	ナチュラル	VPM:NAT
VPM:STD		スタンダード	VPM:STD
VPM:DYN		ダイナミック	VPM:DYN
VPM:CIN		シネマ	VPM:CIN
VPM:GRA		グラフィック	VPM:GRA
VXX:DLVI0=+00000	システムディライトビュー2 機能	オフ	VXX:DLVI0=+00000
VXX:DLVI0=+00001		1	VXX:DLVI0=+00001
VXX:DLVI0=+00002		2	VXX:DLVI0=+00002
VXX:DLVI0=+00003		3	VXX:DLVI0=+00003
OTE:1	色温度設定	中	OTE:1
OTE:2		高	OTE:2
OTE:4		ユーザー	OTE:4
OTE:10		デフォルト	OTE:10
TSD:y1y2y3y4m1m2d1d2w	日付設定		TSD:y1y2y3y4m1m2d1d2w
TST:h1h2m1m2s1s2	時間設定		TST:h1h2m1m2s1s2
OOS:0	オンスクリーン	オフ	OOS:0
OOS:1		オン	OOS:1

* PON、POF、OSH、コマンドは、短時間で連続送信しないでください。

光源ランプが破裂したり、交換サイクルが早くなる場合があります。

* スタンバイ中など実行できないコマンドを送信すると「ER401」というコマンドをプロジェクターから返信します。

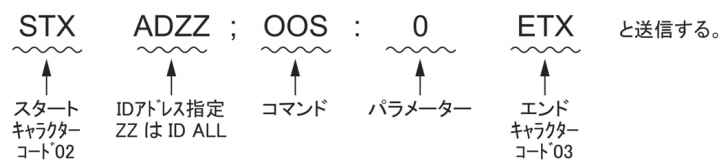
○問い合わせコマンド一覧

コマンド/パラメーター	問い合わせ内容	プロジェクターからの返答	
QPW	スタンバイ電源の状態	000	オフ
		001	オン
QSH	シャッター機能の状態	0	オフ
		1	オン
QFZ	フリーズ機能の状態	0	オフ
		1	オン
QIN	入力チャンネル	DVI	DVI
		RG1	RGB1
		RG2	RGB2
		VID	ビデオ
		SVD	Sビデオ
QOS	オンスクリーン表示	0	オフ
		1	オン
QST	プロジェクター稼動時間	p1p2p3p4p5	00000 時間～99999 時間
Q\$L:1	ランプ 1 点灯時間	p1p2p3p4	0000 時間～9999 時間
Q\$L:2	ランプ 2 点灯時間	p1p2p3p4	0000 時間～9999 時間
QSL	ランプモード	0	デュアル(2灯)
		1	シングル(1灯)
		2	ランプ 1
		3	ランプ 2
QPM	映像モードの状態	NAT	「ナチュラル」モード
		STD	「スタンダード」モード
		DYN	「ダイナミック」モード
		CIN	「シネマ」モード
		GRA	「グラフィック」モード
QVX:DLVIO	システムディライトビュー2 機能の状態	DLVIO=+00000	オフ
		DLVIO=+00001	1
		DLVIO=+00002	2
		DLVIO=+00003	3
QTM:0	温度状態問い合わせ	p1p2p3p4/p5p6p7p8	p0=吸気
QTM:1		(摂氏/華氏)	p1=ランプ周辺
QTM:2			p2=光学モジュール
QGD	日付の問い合わせ	y1y2y3y4 m1m2d1d2w	年(y)月(m)日(d)曜日(w) 曜日:月曜=1,火曜=2,...,日曜=7
QGT	時刻の問い合わせ	h1h2m1m2s1s2	時(h)分(m)秒(s)

* 誤ったコマンドを送信すると、「ER401」または「ER402」というコマンドをプロジェクターから返信します。

[送信例]

オンスクリーンをオフにしたい場合

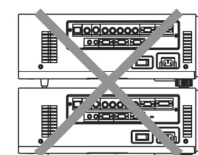
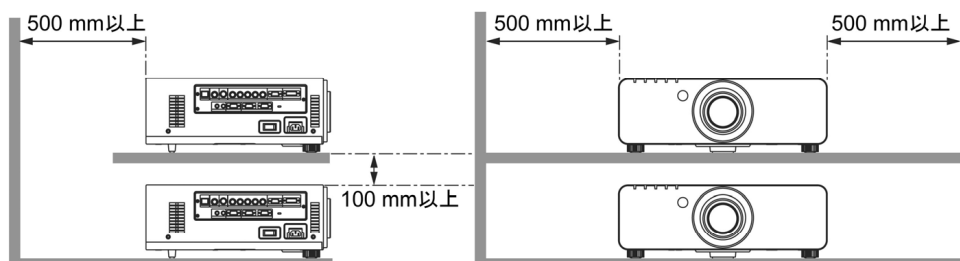


* パラメーターを必要としないコマンドを送信する場合は、コロン(:)は必要ありません。

■設置運用時の留意点

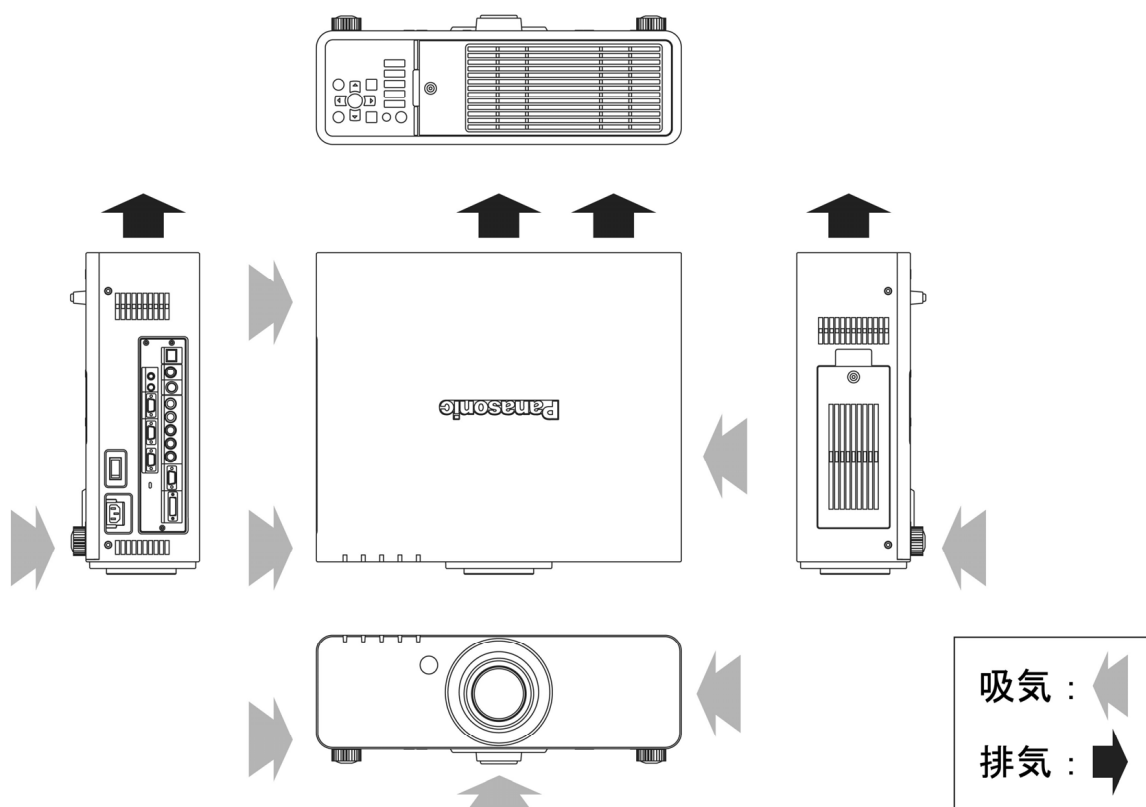
プロジェクターにはハイワットエージのランプを使用しており、高温になります。以下にご注意ください。

- ① 運転中にプロジェクターの上へ物を置かないでください。
- ② プロジェクターの排気口付近は 500 mm 以上のスペースを確保してください。
- ③ プロジェクター単体を積み重ねたスタック投写は行わないでください。
積み重ねて使用する場合は下記のスペースを確保してください。
どちらか 1 台を運転し、バックアップ用として積み重ねて設置する場合も、同様のスペースを確保してください。
- ④ プロジェクターをボックスに入れて運用する場合、運転状態でボックス内の周囲温度が 0 °C ~ 40 °C の範囲内になるようにしてください。また、排気口、吸気口を塞がないようにしてください。周囲温度が 40 °C 以下の場合でも、排気熱が内部に滞留することにより、プロジェクターの保護回路が働きシャットダウンする場合があります。周囲温度環境については、設計時に十分な考慮をお願いいたします。



プロジェクター単体で、積み重ねて使用しないでください。

■吸気・排気の方向



■使用時間について

- ① 24 時間連続使用される場合は、ランプリレーモードで、ご使用ください。
2 灯モードでは 24 時間連続使用できません。
22 時間以上使用する場合は、1 灯のランプに対して、最低限 1 日 2 時間程度の休止時間を設定してください。
- ② 短時間の使用を繰り返される場合、光源ランプの交換サイクルが早くなります。

●DLP® (Digital Light Processing)、DLP®チップは米国テキサス・インスツルメンツ社の登録商標です。

●PJLink は、日本、米国、その他の国や地域における出願商標または登録商標です。

なお、商標および製品商標に対しては特に注記なき場合でも、これを十分尊重いたします。